

自分の生き方を求め 今を大切にする
朝日中生を育成する

奄美市名瀬朝日 29 番地 1
TEL 52-1195 FAX 53-5650
HP:http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/

朝日中通心

生徒数 (令和 2 年 1 月 27 日現在) 総数 311 名
1 年 113 名 2 年 93 名 3 年 105 名

琢磨

主造律
自創規



玄関の靴を並べてみよう

校長 今村 典盟

令和になって初めての新年を迎えたと思っていました。三年生は、和二年も早や一ヶ月あまりがたとうとしています。三年生は、公立高校入試に向け、最後の追い込みにかかっているところ。放課後職員室の前の廊下で勉強をする三年生の姿が増えてきました。また、一・二年生は、部活動や勉強に精一杯取り組んでいます。

今年、庚子の年であり、種子の中に新しい生命が兆し始める年であり、新しく何かを始めようとするときに大きなチャンスのある年でもあります。巡って来るチャンスを生かして飛躍の年にしましょう。

勉強に関してこんな話を聞いたことがありましたので、皆さんに紹介したいと思います。

「うちの子は、勉強はまあまあするのですがなかなか成績が良くなりません。どうしたらいいのでしょうか。」という相談を受けて、その先生は次のように答えられたそうです。「自分の家の玄関の靴を毎日そろえさせなさい。きっと成績が上がりますよ。」と。

それから半年後、相談者から「先生不思議ですね。成績が上がりました。」と電話がきたそうです。

どうしてその子の成績が向上したのでしょうか。考えられることは「こころ」です。気持ちです。意志力です。

その子は、勉強ができるようになりたいと思いつつ、半年間毎日言われたとおりに靴を並べ続けたのだらうと思います。その思いが学校での学習に集中力を増し、家庭学習の時間は今までと同じでも効率性が高まったのだらうと思われまます。

意志力が根気強さを生み、根気強さが集中力を生み、集中力が理解力を生み、結果として学力向上につながったと思われまます。何事も意志力です。こうなりたいと念ずる心をもつことが大切です。甘え心、怠け心に打ち勝つことが、いろいろなことを成し遂げる出発点です。

やろうと思ってもなかなかやることはできません。しかし、強い意志を持って目標に向かってやり通すことで大きな結果を生み出すことができるのです。

心が変われば 行動が変われば
習慣が変われば 人格が変われば
行動が変われば 習慣が変われば
人格が変われば 運命が変わる

小中ジョイントプラン

一月十四日(火)に朝日小学校で小中連携(ジョイントプラン)が行われました。まず最初に小学校の授業を参観し、小中学校で課題となる事項について、生徒指導や学習指導等を中心に分科会を実施し、今後、共通して実践できることはないか話し合いました。

生徒指導は、情報モラルについてのアンケート結果を、3学期の両校のPTAで提示して、保護者と一緒に考えていくことが決まりました。

学習指導については、提出物を出す習慣等について話し合いが行われました。

今後さらに連携を深め、九年間の小、中学校での学びにつながるように、研修を深めていきたいと思えます。

受験始まる

私立高校入試が始まりました。本校では、インフルエンザの流行もなく、健康面では落ち着いた状況で受験できています。二学期中旬から三年学年職員室横で学習する三年生がみられ、放課後は、全体職員室の廊下でも多くの三年生が学習に励んでいます。先生方も、声をかけてくださり、質問に答えたり、課題を与えたりしているところ。家庭では、努力をしてい



る場面で上手な声かけをお願いいたします。一、二年生は、家庭学習について今のうちから、しっかり身につけていくようにしましょう。

鹿児島をまるごと味わう週間

一八八九年(明治三二年)十一月山形県鶴岡市忠愛小学校でお弁当をもってこられない児童のために「おにぎり」と焼き魚・漬け物の給食を用意したのが日本の学校給食のはじまりです。やがて、全国各地で給食が実施されるようになりましたが、戦争が激しくなると給食は中断されました。第二次世界大戦後、食糧事情は大変ひどく、栄養不足の子どもを救うためアメリカなどからの援助をもとに一九四六年(昭和二十一年)十二月二日給食が再開され、この援助はユニセフを通じて一九六四年まで続けられました。この日を「学校給食記念日」としていましたが、冬休みと重なることから、一月二四日を学校給食記念日として一月二四日を含む一週間で全国学校給食週間とするようになりました。

給食週間に合わせ、本校でも二十一日(火)に給食教室を実施しました。講師の先生から、朝食をバランスよく食べることが大切であることが話され、生徒も朝食について考えるよい機会となりました。御家庭でも話題にしてください。



【給食センター栄養教諭による講話】

2月行事

- 2月5日(水) 奄美市学校保健委員会 (PTA保健厚生部)
- 2月6日(木) 合同愛の声かけ運動 (PTA生活部)
- 2月7日(金) 3年生PTA 学年末テスト前部活動停止
- 2月8日(土) 立志の集い
- 2月12日(水) ~14日(金) 学年末テスト

- 2月16日(日) 市民清掃
- 2月19日(水) 朝日中学校入学説明会
- 2月21日(金) 子どもと一緒に読書の日
- 2月23日(日) 奄美市まなび・福祉フェスタ・つなGO奄美
- 2月28日(金) 1・2年学級PTA 家庭教育学級

PTA連絡協議会・研修会

一月十八日(日)に奄美市PTA連絡協議会・研修会・ゆらおう会が実施されました。PTA会長、副会長、先生方が参加し、研修会では奄美市全体で現在の課題について話しあいました。

研修会のテーマは、「家庭学習の習慣化」で、小学校、中学校から事例が発表され、あまみ子ども読書新聞応援プロジェクトについての進捗状況が報告されました。

その後、「子どもが自主学習に取り組むために親として心がけること」についてグループ協議が行われました。

本校PTA役員が割り当てられたグループは、他のグループよりも積極的で前向きな意見が交換され、子どもの睡眠時間やSNSの利用について熱く議論がなされました。事例としては、親がノーメディアと一緒に取り組む様子や二十一時までに就寝できるように時間をコントロールさせるなどの意見がありました。

SNSについては、三学期のPTAでの議題にもなりますので、家庭の状況を教えていただければと思います。



花をいただきました

法人会女性部会から花の苗とプランターをいただきました。この団体は、平成十二年から「花いっぱい運動」にも取り組んでおり、佐大熊の国道沿いや皆既日食の時に和光トンネル前を花で飾ったり、幼稚園や様々な施設に花を配ったりしています。

団体からのメッセージです。皆さんも優しい言葉をかけられたり、ほめられたりすると嬉しいですね。どうぞこの花たちにも優しい言葉で語りかけたり励ましたりしながら大切に育てて大きくきれいに咲かせてください。



桜が増えました

緑の募金学校の緑整備事業を活用して、武田造園さんの協力をいただき、校舎前に生徒と一緒に桜の木を五本植えました。まだまだ、幹は小さいのですが、成長すると、花の咲く時期に桜並木として楽しませてくれると思っています。

このほかにも、サンダンカ、ランタナ、ケラマツツジなどを生徒と一緒に植える予定です。

これから来校する際は、楽しみに参観してください。池の水も透きとおっており、優雅に金魚が泳いでいます。



奄美市福祉・学びフェスタ 2月23日(日)
生徒が出演します!

奄美市学校保健会・講話 2月5日(水)
講話内容は、子育てに生かせそう!

研修部の保護者は、全員参加となります。本校の生徒も発表や受賞などで参加しますので、生徒や保護者の参加について御協力をお願いします。

なお、午後から危機的な状況にある奄美の方言についてのサミットが開催されます。1月29日(水)付けで配付しました案内のとおり、参加される生徒、保護者の皆様は、お弁当が準備されますので、参加する場合は出欠票の提出をお願いします。

保健厚生部の保護者方は、全員参加になります。講話の内容につきましては、これからの社会で生活していく子どもとの関わり方について、とても興味深い話になっております。自由に参加できますので、大勢の保護者の参加をお願いいたします。参加される方は、以前送った安心メールで参加の返信していただければありがたいです。お忙しいなかではありますが、よろしくをお願いします。

奄美市まなび・福祉フェスタ

～つなGO奄美・農業ふれあいまつり 同時開催～

期日 令和2年 2月23日(日)

場所 奄美文化センター

ホール内 8:45

＜開会式・表彰式＞

- ・オープニング「奄美市少年少女合唱団」
- ・「文化功労表彰」表彰式 など

9:30

＜みんなで輝かせよう! あまみっ子＞

- ・島口による小・中学生の夢の発表
- ・高校生・各種事業参加者による発表
- ・「花づくり・花いっぱい運動」表彰
- ・アスリートトークショー
- ・健康寿命延伸 疾患啓発セミナーなど

12:30

＜展示・体験・バザーだよ 全員集合!＞

【展示等】

福祉、健康、環境、教育、まちづくりなどに関する紹介

【体験等】

かつお節削り、折り紙、昔遊び、木工、もちつき、バルーンアート、小物作り など

【バザー等】

豚汁、パン、農産物、各種加工品、ポンカン、手作りグッズ など

★スタンプラリーで景品をゲット!
★飲食スペース、キッズコーナー、車いす体験コーナーなどもあるよ!

14:30

実感!! 市民が主役のまちづくり

参加 無料

日時 令和2年 2月5日

受付 13:40～14:00
開会行事 14:00～

【特別講演】
14:35～16:10

会場 奄美振興会館

Chiyomi Kubota Care 研究所 代表
エンドオブライフ・ケア
協会認定ファシリテーター

講師 久保田 千代美 さん

1982年から看護師として広島県内の病院勤務。出産を機に退職。1994年より奈良県に暮らし、2人の子どもの子育て中は、PTA会長やガールスカウトリーダーを務めた。現在においても、アドラー心理学に基づく子育ての学習会を毎月継続して開催している。2006年より訪問看護、2010年より看護学校専任教員、2018年大阪教育大学大学院を修了。2019年看護学校を退職し、研究所を開設。「いのちの授業」を含むエンドオブライフ・ケア研修会やワークショップなど、医療介護の専門職、大学や専門団体、地域の一般市民の子どもから大人まで、様々なフィールドを対象に講師として全国で活動中

主催：奄美市学校保健会、奄美市教育委員会
後援：大島郡医師会奄美支部、奄美市歯科医師会、奄美薬剤師会

【お問合せ】 奄美市教育委員会生涯学習課 0997-52-1384

令和元年度 奄美市学校保健研究会

【特別講演】
**折れない心を育てる
いのちの授業**

参加 無料

日時 令和2年 2月5日
受付 13:40～14:00
開会行事 14:00～

【特別講演】
14:35～16:10

会場 奄美振興会館

「エンドオブライフ・ケア協会HPから」

Chiyomi Kubota Care 研究所 代表
エンドオブライフ・ケア
協会認定ファシリテーター

講師 久保田 千代美 さん

1982年から看護師として広島県内の病院勤務。出産を機に退職。1994年より奈良県に暮らし、2人の子どもの子育て中は、PTA会長やガールスカウトリーダーを務めた。現在においても、アドラー心理学に基づく子育ての学習会を毎月継続して開催している。2006年より訪問看護、2010年より看護学校専任教員、2018年大阪教育大学大学院を修了。2019年看護学校を退職し、研究所を開設。「いのちの授業」を含むエンドオブライフ・ケア研修会やワークショップなど、医療介護の専門職、大学や専門団体、地域の一般市民の子どもから大人まで、様々なフィールドを対象に講師として全国で活動中

主催：奄美市学校保健会、奄美市教育委員会
後援：大島郡医師会奄美支部、奄美市歯科医師会、奄美薬剤師会

本校ホームページにも掲載してあります。参加協力よろしくをお願いします。